

# 創 ごとし栄一

## 県議会だより No.19

ごとし栄一 事務所 山口市赤妻町3番20号 信和ビル2F  
TEL(083)921-5455 FAX(083)921-5411



しあわせの  
和を  
繋ぎたい

# 謹賀新年

吉敷毛利邸跡より

平成二十六年正月

### 御挨拶



山口県議会議員

## 合志栄一

明けましておめでとうございます

皆さまには、お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

年頭に当り、旧年中のご支持、ご支援に感謝申し上げますと共に、本年が良い年でありますように、皆さまのご健勝、ご多幸を祈念申し上げます。

昨年は、第二次安倍政権の経済政策、所謂アベノミクスが功を奏し、経済好転の兆しが見えてきたこと、2020年の東京オリンピック招致が決定し将来に向けて国民の目標が明確になったこと、ケネディ駐日米大使が就任し、日米友好、同盟の絆が一層深まることが期待されること等、それまで閉塞感の中にあつた我が国が、明るい展望を持てるようになった年でした。今年も、春に消費税の増税がありますが、そうした昨年のよい流れをより確かなものにしていくことが求められます。

山口県は、こうした国の動きに呼応して「産業力の増強」を県政の中心に位置付け、諸施策を強力に推進しているところであります。

私は、こうした県政方針を支持しつつ、これまで同様皆さまにとって身近な県議として、今年も地域と暮らしの課題にしっかりと取り組み、「山口から日本をよくする」の思いで役割を果たしてまいります。特に、昨年夏の大雨災害の被災地の復旧、復興を始め、農林漁業、医療・福祉、教育等の課題への取り組みに力を入れようと思っております。

本年も、ご指導とご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。まして年頭の御挨拶とさせていただきます。

# 抜本的な河川改良整備を

## 9月県議会報告

九月十八日に召集され十月四日に閉会した九月定例県議会で、大雨災害対策事業等を主な内容とする総額一〇三億九一〇〇万円の補正予算案や山口県立大学の定款変更など十一議案が可決成立いたしました。

私は、九月二十六日の本会議にて、「七月二十八日の大雨災害について」ということで三項目につき一般質問を行いました。

一、河川の復旧については、昨年七月二十八日と同様の大雨が今後降ったとしても河

川の氾濫や内水浸水被害が生じないように取り組むべきとの趣旨で質問いたしました。

山本知事より、「阿武川・田万川・須佐川の三水系においては、将来、今回と同様の大雨が降ったとしても、再び災害を発生させないとの方針のもと、抜本的な河川の改良整備を早期に進める」旨の答弁がありました。

二、内水浸水被害対策については、山口市の市街地各地で平成二十一年の大雨に続いて、今回も多くの内水浸水被害が生じましたので、県に山口市

と一体となつての抜本的な取り組みを求めました。

小口土木建築部長より、「内水浸水被害の解消は、市町と連携して解決すべき治水上の課題の一つであり、内水浸水被害対策が円滑に進むよう、市町との緊密な連携に努める」旨の答弁がありました。

三、被災地の復興支援につきましては、被災地の復旧後の地域づくり、そういう意味での復興を、県もしっかりと支援するよう要望いたしました。

ることを紹介して、小学校への英語教育の導入により、国語教育がおろそかになつてはならない、むしろ国語教育は一層充実されるべきと訴えました。

教育長からは、「グローバル社会で活躍していくためには、自分の考えや意見を論理的に組み立て主張していく力が求められており、その基盤となる思考力や教養、情緒を育む国語教育を一層充実していくことが重要と考えている。」旨の答弁がありました。

真の日本人が、真の国際人

2001年にノーベル化学賞を受賞した野依良治先生は、グローバル化と国際化は連続しているが区別して考えなければならぬ。

国際化は自分たちの特質を堅持したうえで、諸外国と関係を作ること。

グローバル化は世界の一体化です、述べておられます。

正しく至言で、これからの日本特に若い世代に求められる生き方は、日本人としての特質をしっかりと保持したうえで、グローバル化に対応していくことでもあります。

グローバル化への対応として英語を道具として使いこな

# 国際化、グローバル化と小学校の英語教育

## 11月県議会報告

昨年十一月二十七日に開会した定例県議会は、山本知事が病氣療養で欠席、藤部副知事が知事職務代理者として答弁する異例の議会運営となりましたが、三億七一〇〇万円の補正予算案を始め諸議案二に閉会しました。

私は十二月五日、国際化、

検査が必要 質問の第一は、歌やゲームで英語に慣れ親しむことを目的に週一時間、年間では三十五時間、五、六年生を対象に行われている小学校の英語教育は、その効果の検証が必要という考えを述べ、見解を求めました。

教育長からは、「中学校の英語教育への円滑な導入に繋がっている。」旨の答弁がありました。

教育体制 質問の第二は、教育体制についてです。

小学校の英語教育は、学級担任がALT(外国語活動助手)を活用しつつ受け持っているが、それで中身のある英

語教育ができていのか問いました。

教育長から、「外国語活動の実施には、教員の指導力の向上が重要であり、全ての小学校教員を対象に研修等を行い、効果的な外国語活動が進むよう取り組んでいる。」旨の答弁がありました。

国語教育が大事 質問の第三では、山口大学で英語を教えるおられる先生が、「日本語での思考の土台が確立され、日本語をしっかりと使いこなすことができないければ、どんなに他の言語ができて、本当の意味での国際人になることはできない。」と指摘しておられ



正しく至言で、これからの日本特に若い世代に求められる生き方は、日本人としての特質をしっかりと保持したうえで、グローバル化に対応していくことでもあります。

グローバル化への対応として英語を道具として使いこな

## 観光力の増強に向けて

十一月県議会では、もう一つ「観光力の増強について」ということで質問いたしました。

秋吉台・秋芳洞を県観光の核に

最初に、本県を代表する観光地である秋吉台・秋芳洞がかつての賑わいを回復するところが、近隣の山口市等ひいては全県の観光力アップ、経済活性化に繋がるとの観点から秋吉台・秋芳洞を県観光の核と位置づけ、観光地としてのリニューアルとブラッシュアップに取り組むよう求めました。

これに対し、藤部副知事から、「広域観光力強化事業により、秋吉台・秋芳洞の観光地としての魅力向上に向けた取り組みを支援している。」旨の答弁がありました。

ジオパーク認定への取り組み

次に、美祢市が、秋吉台・秋芳洞をはじめとする美祢地域の世界ジオパーク(下へ)

# 小学校の英語教育について

私は十二月五日、国際化、グローバル化への対応ということで導入が進んでいる小学校の英語教育について一般質問しました。

検査が必要 質問の第一は、歌やゲームで英語に慣れ親しむことを目的に週一時間、年間では三十五時間、五、六年生を対象に行われている小学校の英語教育は、その効果の検証が必要という考えを述べ、見解を求めました。

教育長からは、「中学校の英語教育への円滑な導入に繋がっている。」旨の答弁がありました。

教育体制 質問の第二は、教育体制についてです。

小学校の英語教育は、学級担任がALT(外国語活動助手)を活用しつつ受け持っているが、それで中身のある英

語教育ができていのか問いました。

教育長から、「外国語活動の実施には、教員の指導力の向上が重要であり、全ての小学校教員を対象に研修等を行い、効果的な外国語活動が進むよう取り組んでいる。」旨の答弁がありました。

国語教育が大事 質問の第三では、山口大学で英語を教えるおられる先生が、「日本語での思考の土台が確立され、日本語をしっかりと使いこなすことができないければ、どんなに他の言語ができて、本当の意味での国際人になることはできない。」と指摘しておられ

正しく至言で、これからの日本特に若い世代に求められる生き方は、日本人としての特質をしっかりと保持したうえで、グローバル化に対応していくことでもあります。

グローバル化への対応として英語を道具として使いこな



第17回合志栄一勉強会 (時) 平成25年10月18日 (所) 防長青年館  
演題「日本の将来を担う子どもたちを育てる」講師 大野厚子 山口大学 非常勤英語講師 県立大学

私は現在大学で英語の教鞭を取っております。日本の将来を担っていく子どもたちがおかれていく状況を大変危惧している一人として、「子どもたちや若者が今、どのような状況におかれているか、また将来を担う子どもたちがどのような方向に行くべきか」を、英語教育者の立場を通して、私なりにお話させていただきます。

私は大学院で英語教授法を勉強するためにアメリカに留学いたしました。その留学が私のアメリカに対するそれまでの認識をくつがえしました。アメリカから日本を見て、日本の現状を再認識し、日本の将来、特に、日本を将来担っていく子どもたちが大変危うい状態にあることに気が付きました。

そして、日本人が国際語と言われている英語をあまりにも重要視するため、英語や英語の背景にある文化が過大評価されています。



偏されるようになり、日本人が英語ができるようになればなるほど日本語や日本文化を蔑視するようになったり、自分自身や他の日本人を英語力で評価したり、アメリカに憧れを持ち、日本を誇りに思えない人を増大させたりするよう傾向に一抹の懸念を抱くようになりました。

今は、「国際人」を早い時期から養成せんとばかりに、小学校に英語が導入されたり、ユニクロや楽天のように会社の中で、英語のみを使うとい

『一流の日本人作り』こそ『国際人作り』の土台  
アメリカ留学体験から子どもへの英語教育に思う

う企業まで現れたり、まるで英語をしゃべれる人が「国際人」であるかのような風潮が日本にあるのは問題だと感じています。

「国家の品格」の著者の藤原正彦氏が「祖国とは国語」という本の中で、英語が出来る人＝国際人というのは誤解と指摘しています。



日本人の意識の中の「国際社会」とは欧米社会のことであり、「国際人」とは西洋的に考え、西洋的に振舞う人であり、英語の出来る人というイメージがありますが、それも誤解だと書いています。

本当の国際人には、英語圏だけではなく非英語圏のどんな人種の人たちとも偏見なく対等な立場で協調する態度がなくてはならないのです。

英語はただの道具であり、英語の上達か、立派な人としての資質を向上させるのでは

ないのは明らかです。道具である英語を持つてい

るか、持つていないかがその人の人格の判断にならないわけです。

藤原氏は、日本語は、思考力、論理力、情緒という、その文化の価値観も含め、すべての土台になるものを育てる、そして、日本語の語彙の多さは、思考の深さに比例すると書いています。

英語も、数学も、どの教科も日本語の力や日本語での思考力が影響すると指摘しています。

また、「英語は経済発展には不可欠」と信じている日本人が多いですが、それも誤解であると、藤原正彦氏は指摘し

ています。戦後の驚異的な経済成長を成し遂げた当時の日本人は、英語ができたからその経済発展をさせることができたので

はなく、「勤勉さ」「忍耐力」「奉仕精神」「国の発展を想う祖国愛」などの日本人として受け継いできた資質があったからこそ、その大業ができたのだと書いています。

「言語は文化」だと思います。単なる情報伝達の手段ではなく、文化そのものだと思います。

英語が出来るからではなく、日本語力があり、日本人の資質を身に付けているからだと思っております。

まず、学校教育が目指さなければならぬのは、日本人が何よりも日本語を思考の道具として使いこなし、日本人としての資質を身に付けることだと思えます。

「英語は日本人に成功と幸福をもたらす青い鳥」のような幻想からもう目を覚まさないければいけない時期ではないかと真剣に思います。

私は英語の教師ですし、英語教育を決して否定しているわけではありません。

他の国の文化に目を開かせてくれる外国語習得は奨励されるべきであると思えます。ただ、どの言語を学ぶにしても、その言語を学ぶことで、日本や日本語の土台になっていく文化が軽視されたり、崩壊されたりするような教え方や習得の仕方は避けなければならぬと思っております。

私たちはどんなに頑張っても「一流のアメリカ人」にはなれません。「一流のアメリカ人」に甘んじなければならぬのですが、そういう人材作りの教育を目指していると思えてなりません。

「一流の日本人作り」をする目的で、英語教育だけではなく、すべての教育をしていかないと、日本の存続はないと思っております。

# 年頭のごあいさつ

合志栄一後援会  
会長 河内義重



平成二十六年の年の初めに当たり謹んでおめでとうございませう。

昨年の後援会での諸行事を通して、皆様には多大なるご協力ご支援を賜り、誠にありがとうございました。今年も変わらぬご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

舞われぬ。昨年、各地が風水害に見舞われました。七月二十八日に起きた山口市（阿東）・萩市（須佐・田万川・むつみ）地区集中豪雨は甚大な被害をもたらしました。

この豪雨災害地区に関する合志栄一県議の献身的な活躍は多くの方々より大変感謝されております。

また、七月に参議院選挙、十月には、山口市長選挙がありました。

当選されたご両氏のご発展とともに、地元山口活性化の公約諸政策実現の為に邁進方をお願ひしたいと思います。私達も日常の諸活動を通して、自分なりの意見の発信に務めることが肝要かと思ひます。

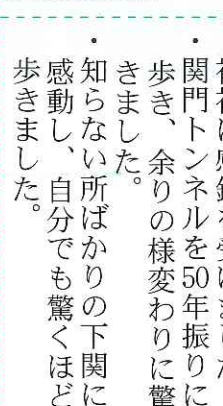
皆様方に取りまして、今年が幸い多き年になりますように心から祈念申し上げ年頭のごあいさつと致します。

## 第7回 あいあいクラブ「下関市と門司港」への旅

「関門海峡ロマンと維新の志」

七回目にして、始めて下関市&門司港に研修旅行をすることとなり、十一月十四日(木)に観光バスにて行きました。当日の天気予報は雨50%でした。

企画が「私達の知らない下関への案内」の為に、歩行ケ所が多くなりヤキモキしましたが、あいあいクラブの旅行は天候に強いとのジンクスの通り素晴らしい秋空になり杞憂でした。また、今回始めてガイ



ド付の旅行でした。ガイドさんは、合志県議も知己で事務局酒井さんが大変尊敬されている下関在住の永富稔歯科医師さん（前県歯科医師会会長・前日本歯科医師会副会長・84歳）でした。

車中にて、事前に永富ガイドさんの事を聞いておりましたので、人間性、元氣澆瀨等々、私達は永富ガイドさんから多くの事を学び、また元氣を頂いた一日でもありました。

参加者の感想一口メモ  
下関に何回も行きましたが、ほとんど始めての所で桜山神社に感銘を受けました。関門トンネルを50年振りに歩き、余りの様変わりには驚きました。

知らない所ばかりの下関に感動し、自分でも驚くほど歩きました。

行程紹介  
合志事務所前（8:30）（小郡）下関唐戸市場・カモンワーク散策・世界一小さなパナマ式運河・ナイスビューパーク（最小運河の確認）・桜山神社（日和山公園）平家茶屋（昼食）・みもすそ川公園（歩道）関門海峡・観潮遊歩道・門司港・功山寺（小郡）合志事務所（18:30）

この場をお借りして名ガイド永富先生に厚く御礼を申し上げます。

## 第5回 よつば会ゴルフチャリティコンペ

特別賞「バリバリ米」10袋は誰の手に

恒例のよつば会ゴルフコンペが去る十月二十七日（日）湯田カントリークラブにて開催されました。

当日はゴルフには絶好の快天候で久方振りにのびのびとプレーをしました。



優勝の河村哲夫さん  
よつば会も五回目と節目の会にて今回はチャリティ大会となりました。

またチャリティ収益金は、七月二十

順位	氏名	7外	4外	7外	HD	NET
1	河村 哲夫	47	40	87	16.8	70.2
2	田口比路志	41	43	84	10.8	73.2
3	河津 保	57	51	108	34.8	73.2
4	重政 芳巳	41	37	78	4.8	73.2
5	宮崎 達夫	48	57	105	31.2	73.8
10	藤井 和弘	58	52	110	34.8	75.2
15	小島 哲夫	49	45	94	18.0	76.0
20	西島 数富	49	47	96	19.2	76.8
25	金子 典義	43	51	94	16.8	77.2
30	松崎 篤	44	44	88	9.6	78.4
35	徳本 護	64	52	116	36.0	80.0
40	吉賀 俊浩	58	67	125	36.0	89.0
BB	藤野 宣子	68	64	132	36.0	96.0

「オプザバー」での参加でした。打上げ会は、定番にしています。サビスの良い「一膳」さんにて「おでん」をつつきながら歓談しました。

## 合志栄一 コラム 歓迎 ケネディ大使

戦後のアメリカ大統領の中で最も人気があるケネディ大統領の長女キャロライン・ケネディさんが、昨秋、駐日アメリカ大使に就任しました。心から歓迎し喜んでいきます。

外交経験がないことを心配する向きもありますが、アメリカのロイヤルファミリーの筆頭であるケネディ家、そのケネディ家を代表する歴史的人物ケネディ大統領の愛娘であるキャロライン・ケネディさんの駐日大使就任は、間違いなく日本とアメリカの友好の絆を深め、その意義は大きいと思えます。

「国が諸君のために何をなすことができるかを問い給うな。諸君が国のために何をなすことができるかを問い給え。」これはケネディ大統領就任演説の有名な一節ですが、彼は続いて次のように呼びかけています。「わが友である世界の市民諸君。アメリカが諸君のために何をしてくれるかではなく、我々が共に人類の自由のために何ができるかを問い給え。」と。ケネディ大使の就任を機に、我ら日本国民がこの呼びかけに、応え、人類の自由と世界の平和の基礎としての日米協調、日米同盟関係が、よりしっかりとものになつていくことを願っています。

# 合志県議と後援会の2013年(7月~12月)



7月3日 松原鐵次郎(元後援会長)・三坂寿太郎(元県隊友会長)両氏を偲ぶ会



7月21日 平成25年度中国地区空手道選手権大会(山口市)



7月27日 山口祇園祭にて



8月6日 第5回つながる大殿七夕ちょうちんの灯



8月10日 道路クリーンアップ作戦にあいあいクラブが参加



9月2日 山口市倫理法人会特別講演会



10月12日 第39回山口市手をつなぐ親と子のつどい大会「いきいき交流会」



10月13日 平成25年度MOA美術館山口児童作品展



10月20日 山口大神宮奉納剣道大会



10月22日 河内義重(会長)氏の米寿を祝う会



11月2日 小郡福祉祭・小郡文化祭



11月9日 第2回山口大神宮参道清掃



11月14日 あいあいクラブ旅行(於:功山寺)



11月23日 第10回古武道大会(杖道・居合)



12月17日 阿北苑(田万川町)にチャリティの見舞金を届ける

- 活動メモ&予定**
- 7月5日 平成25年度県庁鳳鳴会懇親会
  - 11日 日本会議山口役員会
  - 8月28日 日本会議全国縦断キャラバン隊
  - 9月12日 山口市倫理法人会役員会
  - 10月6日 今八幡宮秋季大祭
  - 15日 合志県議会議会報告の発送
  - 11月16日 第16回はま会ゴルフコンペ
  - 18日 樟山会(熊本県人会)
  - 27日 合志事務所懇談会
  - 12月12日 山口市・山口湯田倫理法人会合同忘年会
  - 19日 第3回あいあいクラブ役員会
  - 22日 古武道会稽古納め
  - 28日 合志事務所御用納め
  - 1月4日 合志事務所御用始め
  - 10日 ごうし栄一県議会だより「創」19号発行
  - 26日 合志栄一後援会幹事新年会・あいあいクラブバザー会

### 秋穂蜜柑のお味は？

・第3回あいあいクラブ役員会が、12月19日に合志後援会事務所にて開かれました。主なるテーマは、1月26日に開催の合志後援会幹事新年会にてのバザー会の準備打合わせです。秋穂にて2日前に採ってきた新鮮なミカンのお味は？

・今回の合志県議会だよりは少し編集方法を変えておりますがご判りでしょうか。

・あいあいクラブのバザー会に提供いただける品物があれば合志事務所までご連絡下さい。  
あいあいクラブ

**栄山会のご案内**

合志栄一氏の政治活動を資金的に支える目的で資金管理団体「栄山会」があります。当会は、ご支援いただいた資金を合志栄一後援会活動経費等に充当し、幅広い支援をしております。諸事ご多端の折から恐縮ですが、「栄山会」の趣旨にご理解を賜わり、ご入会いただける場合には下記方法にてお願い申し上げます。

【組織の名称】 栄山会 代表者 合志栄一  
 【会費受付】 一口年額 2,000円(複数口数可)※納付者は個人に限ります  
 【会費振込先】

- 郵便振替番号 01380-7-41 加入者名 栄山会
- 山口銀行 山口支店(普) 6141625 栄山会代表 合志栄一

